

「森林の担い手」育成事業

目的

林業関係の学習を行う県立高等学校の生徒等を対象に、林業就業に向けた高度な技術実習等と、林業大学校や林業関係の先進地への視察を行い、将来における林業の担い手育成に資する。

令和6年度事業概要

1 事業内容

(1) 林業就業に向けた高度な技術実習等の場の提供

県内で唯一、演習林を活用した林業学習をしている勝間田高校において、ドローン体験や特殊伐採の学習を行う。また、チェーンソーを活用した伐木の技術等を競う全国大会出場に向けて、安全教育を含む技術実習及び講習を行う。



特殊伐採



全国大会 (R5 鳥取大会)

(2) 林業関係の先進地視察

中山間地に位置し、林業関係の学習を行う県立農業関係高校4校（勝間田、真庭、新見、高梁城南）の生徒を対象に、県森林研究所や林業大学校など林業関係の先進地への視察を行う。



県農林総合水産センター森林研究所視察



にちなん中国山地林業アカデミー視察

2 令和6年度 おかやま森づくり県民税充当額
1,623 千円